

第16回 地域包括ケア・フォーラム in 青森

テーマ: がんと共に生きる

育てよう、私たちのサバイバーシップ

11月18日(金)

13:30(受付13:00)～16:30

会場:青森県立保健大学 大講義室A111

1. 基調講演

「青森県におけるがんサバイバーへの支援について」

講師:青森県立保健大学 看護学科長(教授)
鳴井ひろみ

2. シンポジウム

「地域におけるがんサバイバー・家族支援の取り組み」

シンポジスト:青森県立中央病院 認定がん専門相談員 飯村健治氏
訪問看護ステーション あうら所長 雪田昇一氏
十和田市立中央病院 管理栄養士 浜田幸恵氏
大間町地域包括支援センターくろまつ 社会福祉士 納谷むつみ氏

SurvivorSHIPとは、がんを経験した方の意思決定を支え、家族・関係者・当事者が共に生きることです。本学大学院のがん専門看護師コース開設に際し、青森県のがん対策の現状を知り、がんサバイバーシップを充実するために保健医療福祉専門職として何ができるか意見交換しましょう。皆様、お誘い併せの上、ぜひご参加ください。

**参加費
無料!**

申込み

「受講申し込み書」に必要事項を記入し、
11月4日(金)までに、下記にFAXしてください

青森県立保健大学地域連携推進課

FAX 017-765-2021

主催:青森県立保健大学 地域連携・国際センター研修科